

事務処理ミス等に関する対応状況について（一括公表）

※個別公表したものは含みません

No.	部	課	判明日	概要	個人情報の漏えいの有無	対応状況	再発防止策	問い合わせ先 電話番号
12	教育委員会事務局 教育推進部	教育総務課	5月8日	就学援助費支給において、特別支援学校に在籍している10名に誤支給したものの。（過支給9名 支給不足1名）	無	5/8 事態判明後、対象者様には電話にて状況説明を行い、謝罪した。 5/11 返金対象者向けの金額詳細および納付書を作成し、自宅へお届け 5/12 追加支給が必要な1名について、5/20に支給済み 返金対象者9名のうち7名からの返金が完了。残り2名が未返金。残り2名に関しては、返還の意思は確認できている。また、未返金者へは返金を行う。	・マニュアルの策定 データリストの作成およびシステム入力に関するマニュアル作成する。これにより、作業の標準化と効率化を図る。 ・システム整備の推進 SE（システムエンジニア）と連携し、入力作業の短縮化を図るため前年度に入力したデータを引用することができるようシステム整備を進める。 ・既存システムの活用方針 SEとの協議の結果、今年度においては既存システムを最大限に活用していく。 ・費目の統一 システムの支給費目の設定を統一し、処理の混乱や誤入力を防止していく。 ・システム設定の見直しと明細取り込みの運用 これまでシステムにあらかじめ支払金額が設定されていたため、支給対象外の世帯にも自動的に入金される事象が発生していた。これを防ぐため、システム上の初期支払金額を0円に設定する。さらに、個人別明細書を取り込んだ際は、明細書に入力された金額がそのまま支払金額として反映されるよう設定。これにより、支給対象外への誤支給を未然に防止していく。	072-740-1256
13	教育推進部	入園所相談課	5月19日	令和7年度子ども・子育て支援交付金における事業継続支援事業補助金の県への実績報告において、1施設分の対象経費の計上が漏れており、結果として8,000円の県費補助金の交付が受けられないこととなったものの。	無	兵庫県に連絡し、交付が受けられないことを確認した。	新規の補助事業を実施する場合は、あらかじめ事務フローや事業内容を複数の担当で確認し、チェックを行える体制を整える。 年度末や年度初めについて、課内での事務分担の見直しを行い、事務量の集中を分散する。	072-740-1175
14	健康医療部	保健センター・予防歯科センター	6月10日	保健センターで実施している事業所健診において、検診システムへ追加の検診項目の入力漏れがあり、受診者6名分の追加検査が未実施となったものの。	無	該当事業所に謝罪し、6名に追加検査を実施した。	事業所健診申込書に追加検査等を記入する特記事項欄を設ける。また、マニュアルを改定し、検査依頼時に実施するチェック項目を追加する。	072-758-4721